

# とろろ通信

2016年10月5日号

皆さん、こんにちは。というスタッフの川澤です。今月もという通信発行の日がやって来ました！それでは始めたいと思います。今回は9月18・19日に山形県米沢市にて行われた第1回ひきこもり全国大会ー山形についての記事がメインとなっております。さあ、行ってみましょう！



これは9月18日、朝の高知龍馬空港です。このあと、飛行機に乗って羽田空港へ向かったのですが、羽田空港到着後、モノレールの切符を買う時

に、東京駅までの乗り継ぎのことが良く分からなくて、運賃を多めに払う事になってしまいました(泣)。



そして、この写真に写っている山形新幹線に乗って米沢駅に向かいました。米沢までは東京駅から2時間強ほどかかりました。で…。



この写真の左側に写っているのが、今回のひきこもり全国大会の会場に

なった「伝国の社」です。18日には開会行事のあとに基調講演があったのですが、内容について問題に関する部分があったので、自分の過去の体験がフラッシュバックしてきて辛くなるんじゃないかと正直不安で一杯でした。実際に内容を聞いてみると講師の方の天分なのか、カラッとした関西人的トーンで面白かったというか、さほどしんどくなかったです。そのあとの境先生の基調報告を挟んでシンポジウムが行われました。個人的には当事者のご家族として発言された若者支援員の方の個別発表が印象に残りました。他人から見える印象だけでその人の生き辛さは分からないという事について考えさせられたように思います。そして翌日19日にはひきこもり大学がありました。一人目の講師の方の発表のタイトルが「希望なんてクソッパ」と銘打たれていたもので、どんな発表になるだろうとドキドキしましたが、およそタイトルから受ける印象とは違い、素朴で誠実な内容のように思えました。二人目の女性の講師の方は結構辛辣な内容でした。今回の全国大会一日目の内容をスバッと批判していて、ああ、ものすごい人だなあと。個人的には、良い医療に恵まれたと言ってい

たことについて、正しいお医者さんの選び方のヒントが聞きたかったです。そして帰路に着いたわけですが、羽田空港まで来たとき、台風の影響で宮崎行きは既に欠航が決まっております。大丈夫かな？とEメールしました。予定より遅れて出発することになり、搭乗から離陸までの時間も長く感じたので、「高知に無事帰れるだろうか？」とずっと思っていました。その後、龍馬空港に着いたときには本当に胸を撫で下ろしました。それでは皆さん、また来月！

というの駐車場は、というから電車通りに向けて100メートルくらいにある広い空き地です。15台位は止められます。駐車場の入り口には魔光ハウス(不動産)の看板があります。

というの所在地は高知市大津甲969-3

電話 088-821-6519

というのメールアドレスは

qqwv3dr9k@globe.ocn.ne.jp または

skatoiro1016@gmail.com

お便りを待っています。

十月三日からしばらくの間、毎週月曜日にとりうるで家族サロンを行います。車はというの駐車場に置けます。